



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第32回例会(3月4日)
平成28年3月11日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市築園1丁目10
川徳デパート内
例会場 同上 TEL(651)1111(代)
例会日 毎週金曜日12時30分～

会長 岩野 法光
幹事 吉江 信博
会報 福田 荘介
クラブ事務局 TEL(653)5682
FAX(653)5622

Be a gift to the world. '世界へのプレゼントになるう'…………… K. R. ラビントラン

新入会員卓話



『電力の小売全面自由化について』

東北電力㈱ 岩手支店長
九萬原 敏巳君

1. はじめに

盛岡ロータリーの皆様には日ごろ家庭で東北電力の電気を使っていたいただき、たいへんありがとうございます。

本日は、今年の4月から始まる電力の小売全面自由化についてお話させていただきます。従いまして、4月以降の中には東北電力以外から電気を購入される方がいるかもしれませんが、最初に本日一番言っておきたいことを言わせていただきます。

ぜひ、4月以降も東北電力の電気を使っていたりいただくことを願います。

今日お話する内容ですが、最近、電力自由化については、いろいろところで話題として取り上げられておりますが、電力会社から見た電力小売全面自由化についてお話させていただきます。また、後半には弊社のPRも若干させていただきます。

2. 電力小売自由化について

「電力の小売全面自由化とは」ですが、これまで、皆様の家庭や商店など低圧(100、200V)のお客様については、地域の電力会社、ここ盛岡においては東北電力が電気を販売しており、お客様が電力会社を選ぶことができませんでした。また、東北電力もお客さまへの供給義務があり、どんなお客さまへでも断ることができませんでした。

しかし、4月からは、この皆様の家庭が使っている低圧においても、小売が自由化され、電

気の購入先を選択できるようになります。

電力小売自由化はいつから始まったかですが、2000年から順次開始されてきました。

2000年に2,000kw以上の大規模工場から始まり、2004年に500kw中規模工場、そして2005年に50kw以上の小規模工場、スーパーなどが自由化されています。そして、今回、各家庭も含めた低圧(100v、200v)のお客さまが2016年4月から自由化になります。

しかし、今回の自由化は、2011年の東日本大震災と福島第一原子力発電所事故を契機として、制度改革の検討が急速に進められました。東京電力が原子力事故を起こしたこともあり、電力業界はこの検討に積極的に参加することができませんでした。

電力システム改革は、国の審議会で進められ、検討結果、「安定確保」「電気料金の最大限の抑制」そして「需要家の選択肢と企業の事業機会の拡大」などを目的して、3段階に分けて順次実施していくスケジュールとして決まっています。

まず、「安定供給の確保」という点では、第1弾としてすでに2015年4月に広域的運用機関が設立されました。これは、震災時に、西日本の電力を融通することができず、東京、東北など東地域で需要が逼迫してしまったので、この新しい機関では、地域を越えた電力の司令塔として、災害時などの電力の安定供給を図るとともに、広域のかつ長期的観点から必要となる

供給設備などの検討していくことが役割となっています。

次に、「電力料金の最大限の抑制」、「需要家の選択肢と企業の事業機会の拡大」という点では、第2段階の今年4月からの「電力小売全面自由化」、第3段階の2020年の「送配電部門の法的分離」として進められます。

この第2弾の電力小売全面自由化は、原子力発電所の停止により燃料費が増大し、当社も含め電力各社が電気料金を値上げしたという対策としてスタートします。

規制部門を撤廃し、お客様が電力の購入先を選べるようにし、事業者間の競争を促すことで、電気料金の抑制を図るというものであります。ただし、弱者保護のため我々のような一般電気事業者には既存の規制料金を維持しなければならない非対称規制が残ります。

2020年には、第3弾送配電部門の法的分離が予定されています。送配電網を新規参入事業者が利用するために、電力会社の発電・小売部門と送配電部門を分離し、中立性・公平性を図るというのですが、まだまだ議論しなければいけない論点（課題）が残っていると感じています。

小売全面自由化の規模感ですが、既に、自由化されている特別高圧・高圧部門、すなわち皆様が経営されている会社で使っていた低圧の規制部門は契約口数ベースで圧倒的に多くなっております。契約口数では、今回全国で7680万口、当社管内でも778万口契約で、ほぼ99%ですが、使用電力量ベースでは、今回自由化される部門が全国でも当社管内でも4割弱を占めている状況にあります。（金額で8兆円市場の開放）

3. 電気事業の概要について

電力自由化を理解していただくために、電気事業の仕組みなどを少し説明します。

まずは、日本の電力システムは、各地域電力会社が発電、送配電、小売を一貫して担っています。これを発電一貫体制といいます。電気の安定供給のために重要なことと我々電気事業者は考えています。

2016年4月からは、発電と小売が完全に自由化されますが、送配電は引き続き各地域電力

会社、岩手県では東北電力が担います。これは、社会インフラである膨大な送電線や配電線を地域電力会社が既に所有し維持管理していますので、新たな電気事業者が新しい送電線、配電線を建設することは社会的に無駄が多いし、なかなかこの部分を担う事業者が地域ではないからです。

新規参入者すなわち新電力は、地域電力会社の送配電網を利用し、お客さまに電気を届けることになります。したがって、新電力と契約したお客さまも現在利用いただいている東北電力の配電線で電気をお届けします。

次に電気料金ですが、電気は家庭生活・企業活動の基盤になるもので、国による認可を必要とする政策的な側面があります。

家庭用の従量契約、これがほとんどのお客さまの契約ですが、このメニューは、使用量に応じて単価が変化する3段階料金です。一段階料金は生活必需として安めに、第2段階が標準、そして第3段階がやや高めに設定されています。したがって、今回の小売自由化はこの3段階料金の多く使っていた方々を新電力は狙っているわけです。

また、時間帯別電灯契約では、エコキュートなど夜間蓄熱機器などで、昼間のピークを夜間にスライドし、負荷平準化を図るために、料金を昼は高く、夜間を低く抑えています。それにより、ピークに合わせた電源開発を抑制できます。

4. 電力システムの課題

我々一般電気事業者からすると次の3点が特に気になることです。

- (1) 天災地変などにより、大規模な停電が発生した際に、速やかに復旧を果たすことができるかということです。我々は、需要と供給のバランスを常に保つという電気事業の特性から発電一貫体制が相応しいと自由化スタート時点から主張してきました。東日本大震災の際も全社、全部門が状況を共有し、災害対応に当たり速やかに電気を復旧することができましたが、今後どのように災害復旧を進めて行くか大きな課題です。
- (2) 偏った電源構成になることで、温室効果ガス（CO₂）の排出は増加しないか、また、燃料の大半を海外に依存している我が国と

して安定供給が保てるかということです。自由化の競争の中で業界全体のCO₂削減は難しいことではないでしょうか。また、エネルギーセキュリティの観点からも、短期的な利益の追求が行すぎると、長期的な安定供給も懸念されます。

- (3) 中長期的に電気料金が下がるかどうか。また、低所得者層に齎寄せが行くなど、公益性を損なうことはないかということです。ヨーロッパや米国の事例をみても、自由化当初は料金は下がっていますが、その後吸収合併が進み、どの国も料金が値上がりする傾向にあります。

5. 電力小売自由化への参入状況

4月からの電力小売市場への参入は、「登録制」となっており、「小売電気事業者」として登録が必要です。現在、199社が審査を通過し、登録されています(3月2日現在)。この情報は資源エネルギー庁のホームページで最新状況を確認できます。現在、東北地方には28社登録していますが、まだ全ての会社が料金メニューをだしているわけではありません。

また、多様なメニューが各社から発表されていますが、大きく分けて、以下の4種類に分類できます。

- (1) 「セット割引」は、携帯電話やガス、ガソリンなどのサービスと電気をセットで販売して割引くというものであります。
- (2) 「段階別料金」は、従来の第1~2段階の料金を引き上げ、第3段階の料金を引き下げるのが特徴であります。
- (3) 「時間帯別料金」は、各家庭のメータは30分値を計測するスマートメーターに全戸かえていきますが、このスマートメーターを活用し、季節、時間帯、曜日などによって細かく料金を設定したものです。
- (4) 「その他」としては、WEB・ポイントサービス、節電割引、あるいは水回りのトラブル対応サービスなどさまざまなサービスがついているものなどあります。

しかし、各社の契約には、「1~2年の長期契約」や「他の商品とのセット販売」が前提になっている場合や、「解約料」「請求書発行手数料」などへの注意や小売電気事業者や販売代理店を騙った悪質業者がいますので、詐欺などの被害

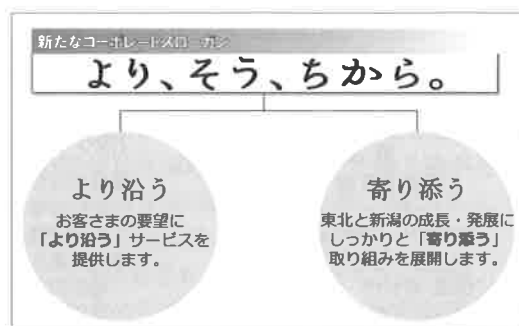
に注意する必要があります。また、電力会社の切替に必要なスマートメーターの取り替え工事は盛岡では東北電力が行いますし、料金は原則無料です。

6. 東北電力の新サービスについて

最後に、少し当社のコマースをさせていただきます。

当社は、小売自由化を迎えるにあたり、昨年新しいコーポレートスローガン「より、そう、ちから。」を設定しました。俳優松山ケンイチさんにイメージキャラクターになっていただき、TVやラジオで流しているのですすでにご覧になっている方もいると思います。(図参照)

図 新スローガンの2つの意味



『よりそう』には2つの意味があり、「お客さま一人ひとりにより沿うサービスを提供する」ということと、「地域に寄り添う取組を継続する」ということです。

新サービスのパンフレットを配布していますので、そちらもご覧ください。

まず、新たなWEBサービス「よりそうeネット」を4月からの始めます。

このWEBサービスは次のとおり「4つのいいね」があります。

- その1: WEBで料金がすぐわかります。
- その2: 料金プランや引越しなど、各種手続きが簡単に。
- その3: お客様のライフプランにぴったり合った最適な料金プランがわかります。
- その4: よりそうeネットの会員になるとポイントがたまり、ご当地の商品や電子マネーなどと交換ができます。

現在、会員受付中ですので、パソコンやスマ

ホから登録をお願いします。

また、4月からの新料金プランですが、多様化するライフスタイルに合わせて、新たに3つの料金プランを用意しています。(表参照)

さらに、弊社の既存料金プランについても、4月以降も引き続きご利用いただけます。現行

メニューにて継続して契約いただく場合は、申込みは不要です。

4月以降も引き続き、皆様に東北電力を選んでいただけるように、社員一同頑張ってお参りますので、よろしくおねがいます。

ご静聴たいへんありがとうございました。

表 ライフスタイルに合わせた新料金プラン

メニュー名	相応しいお客さまの例
シーズン&タイム	ヒートポンプ機器導入するオール電化住宅を新築されるお客さま
ナイト12	共働きご夫婦の方など夜間の電気のご使用が多いお客さま
ナイト&ホリデー	一人暮らしの社会人の方など夜間・休日の電気のご使用が多いお客さま

例 会 報 告

第32回例会
平成28年3月4日(金)

12時30分 開会点鐘

- ・司会 岩野法光会長
- ・国歌 君が代
- ・ソング (奉仕の理想)
- ・会長報告 岩野法光会長
- ・皆出席 バッチ 白石 茂 (27年)・佐藤仁志 (2年) 君。
- ・入会祝 白石 茂・坂本広行・勝雅行・吉原伸和君。
- ・誕生祝 白石 茂・荻野忠良・近藤 駿・佐藤重昭・平野佳則・佐藤普通君。
- ・結婚祝 勝 雅行・盛田洋太郎・飯塚 肇・長澤 茂・岩野法光・伴 亨・千葉隆史君。
- ・幹事報告 吉江信博幹事

終了後定例理事役員会開催

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡北R.C.=3月16日(水)は、周年記念事業打合せのため18:00~時間変更。
- 盛岡東R.C.=3月14日(月)は、職場訪問例会のため12:30~「東屋別館」。3月28日(月)は、通常昼例会が18:30~「すべいん倶楽部」。
- 盛岡西北R.C.=3月23日(水)は、親睦例会のため18:30~「北ホテル」。

【ニコニコBOX】

- ◆岩野法光君…2月は本当に欠席が多く、両副会長や幹事にご迷惑をおかけしました。3月以降は頑張ってお参ります。
- ◆藤村吉隆君…私事で恐縮ですがこ

の度父の後を受け、有限会社藤村仏具本店代表取締役役に就任いたしました。つきましては微力ながら発展に精励いたす所存でございますので会員の皆様にはこれまでのご厚情に感謝申し上げますとともに前社長同様のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。この場をお借りして簡単ではございますがご挨拶させていただきますのでニコニコします。

●メイクアップ

盛岡北R.C.=菊池・白石・豊岡君。盛岡東R.C.=熊谷(祐)・岡村・佐藤(仁)・吉田(幸)君。盛岡中央R.C.=平野君。盛岡西北R.C.=佐藤(重)君。盛岡滝ノ沢R.C.=千葉・藤田・佐藤(義)・田口君。クラブ委員会=古山・星・嶌田・丸萬原・三田君。

出席報告 □ 会員数 /74 名 □ 出席数 /51 名 □ 出席率 /70.83% □ 前々回 /94.52%

プログラムの
お知らせ

- ・3月11日(金) パスト会長卓話 長澤 茂会員
[5年前の3月11日]
- 18日(金) 環境保全ポスター表彰式
- 25日(金) 新入会員卓話 田口信之会員
- ・4月 1日(金) 特別休会
- 8日(金) パスト会長卓話 勝部民男会員

- 本号編集担当 / 吉原 伸和
- 次号編集担当 / 平野 佳則